

株式会社 コー・ワークス

- ▶ 本社所在地 / 宮城県仙台市青葉区一番町1丁目8番10号 京成杏番町ビル203
- ▶ 主な事業内容 / 情報通信業
- ▶ 従業員数 / 35名

健康経営優良法人認定 / 2020~2024認定



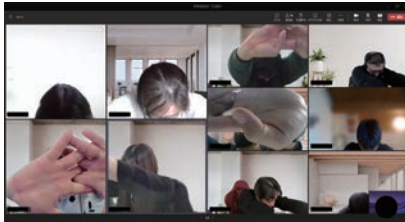
➡ 健康経営に取り組むきっかけ

従業員の人数が増えてきたこと、会社として健康課題への意識が高まってきたことから、労働安全法令上の義務が発生する「従業員50名以上の事業場」への準備として、従業員の健康管理の取り組みを始めたことがきっかけです。準備を進める中で、“従業員が心身ともに満足して働ける職場づくり”という当社の価値観が健康経営の基本方針と一致していたこともあり、本格的に健康経営の取り組みを始めました。

➡ 注力している取り組み

当社の健康課題としては、従業員が年齢を重ねることへの健康維持、コミュニケーション不足などによるメンタル不調が挙げられますが、改善に向けて次の取り組みを実施しています。

健康維持では、朝会の時間を利用して、毎回数分の体操をリモートの職員を含めて原則全員で行っています。



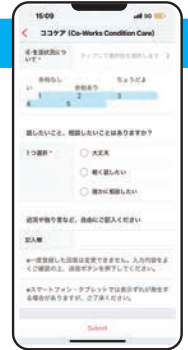
メンタルヘルス不調の改善については、まず従業員向けのセミナーを実施し、セルフケアの意識づけを強化しています。当初、セミナーやメンタルヘルスに興味を示さなかった従業員も回を重ねるごとに意識が変わり、今ではセミナーの参加率も非常に高く、従業員のヘルスリテラシーが向上していることを実感しています。

課題だけでなく全体のヘルスリテラシー向上にも取り組んでおり、社内報で月初に従業員全員に健康に関する情報提供を行っています。



➡ 取り組みの課題

コロナ禍でリモートワークが中心となり、対面にて全体で集まる機会が減り、コミュニケーション不足を感じるようになった時期がありました。そこで、“ココケア”というアプリを自社で開発したことにより、従業員の業務面・メンタル面のサポートができるようになったと実感しています。また、ストレスチェックを年に1回から2回に増やすことにより、気づきの機会を増やし、第三者である公認心理師によるサポートも行っています。



また、当社は、職業柄デスクワークが多いので、眼精疲労、腰痛、肩こりは対処していかなければならない問題と認識しています。

➡ 取り組みの効果

会社説明会で採用応募者から健康経営優良法人についての質問を受けたり、厚労省や他社からのインタビューやヒアリングの依頼を受けています。

また、社員間でのコミュニケーションに関しても社員交流補助制度導入後、実績が出ています。

➡ 今後の展望をお聞きしました！

サーバイで従業員の心と体の状態を聞くこと、また、それに対して話を聴く環境を整えることは継続して行っています。そこで出た結果で改善の必要がある項目は施策を検討対処します。今年度は「睡眠」「肩こり」「腰痛」のセミナーを計画・実施しておりプレゼンティーイズムの改善を推進しています。

現在進行中の企画としては、社内全体で歩数チャレンジで競走しながら歩数を増やす取り組みをしています。また、健康経営を事業計画に盛り込むことで、より会社全体での取り組みとして位置付けていきます。



代表取締役社長
淡路 義和 氏